

今年のコンサートで支援する国

タイ



タイは中学3年生までの9年間を義務教育と法律で決め、すべて

子どもたちが無料で学校に通えます。しかし、中学3年生の37%は読み書きの力が標準を下回り、60%が基本的な計算ができないとユネスコは報告しています。しかも、37%もの子どもたちが、義務教育を終えられないそうです。原因は、通える場所に学校がなかったり、お金が足りなかったりすることに加えて、全国の学校の半分以上が勉強するのに十分な環境が整っていないことが挙げられます。特に農村部では、お金が足りないために整備が遅れてしまっています。

今年のコンサートでは、タイ北部のチェンマイ県チェンダーオ郡にあるカエノイ村に学校を贈ります。少数民族の赤ラフ族がお米を栽培して生活していますが、暮らしを支えるのに十分なお金を稼ぐことができません。

ドリームパワー

Dream Power

ジョン・レノンスーパーライブ

世界の子どもたちに学校を贈ろう!



31

出演者紹介 ③

12月8日、日本武道館で開催
ドリーム・パワー・コンサート

斉藤和義さん

- ▶ 夢：平和
- ▶ コン서트への思い：楽しめます
- ▶ メッセージ：なんでもいいから楽器をやろう!



サニーデイ・サービス

- ▶ 夢：人生を楽しむこと (曽我部さん)
- ▶ コン서트への思い：11年目とは恐れ入ります! とにかく全員心をひとつにして楽しみましょう! (同)
- ▶ メッセージ：ラブ&ピース フォーエバー (愛と平和を永遠に)

シンガー・ソングライターです。デビュー曲は「僕の見たビートルズはT.Vの中」。これで斉藤さんがジョンの大ファンであることがわかりますよね。みんなで楽器を鳴らして、国境も年齢も性別も関係なく、音楽で人と気持ちを分かち合う世界

(ドリーム・パワー・ジョン・レノン音楽祭事務局・浜田哲朗) ー音楽は不思議な力を持っているようです。 ーしかし、この曲を聴いて、同じように自分のことをひとりぼっちだと感じている人たちが感動し、音楽を作る人と聴く人の心がひとつになりました。出会ったこともない人たちを結びつけるー音楽は不思議な力を持っているようです。

界を、想像してみてください。 サニーデイ・サービスは、歌とギターの曽我部恵一さんを中心に結成されたグループです。 曽我部さんは昨年「アイソレーション (孤独)」というジョンの歌を歌いました。ビートルズが解散したばかりのころにジョンが作った曲で、仲間と別れたジョンは自分のことをひとりぼっちだと感じていました。 ーしかし、この曲を聴いて、同じように自分のことをひとりぼっちだと感じている人たちが感動し、音楽を作る人と聴く人の心がひとつになりました。出会ったこともない人たちを結びつけるー音楽は不思議な力を持っているようです。

舞台裏見学の参加者募集中

詳しくは連載28回 (Dream Power ジョン・レノン スーパー・ライブ 2011の HP★<http://www.dreampower-jp.com/>に) をご覧ください